



エム アール エヌ エー

STOP! mRNAワクチン

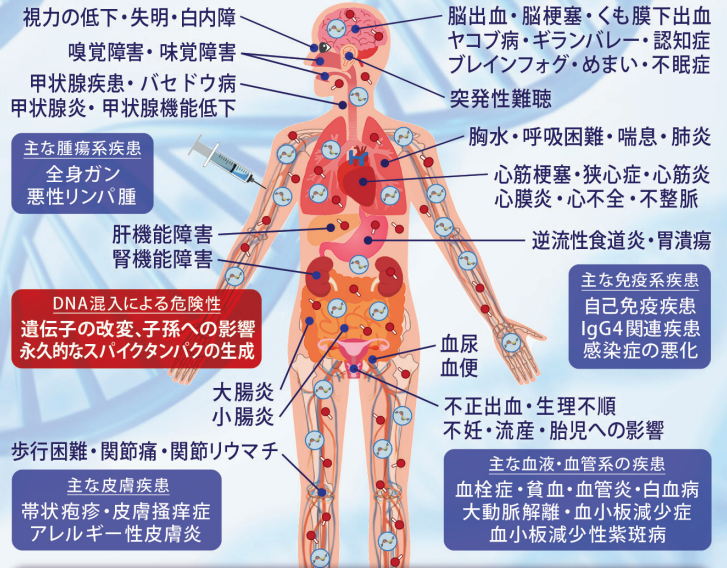
止まらない史上最大の薬害
止めるために真実を広めよう!

コロナワクチンは世界で初めて健康な一般人に向けて大量接種された遺伝子製剤です。長期的な安全性が確認されないまま実施され、その結果、多くの犠牲と健康被害が発生しています。

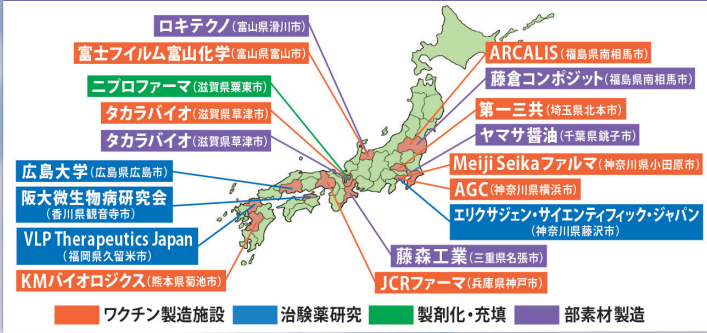
▲ mRNAワクチンの問題点

- ・毒性の強い脂質ナノ粒子(LNP)により全身のあらゆる臓器がダメージを受ける可能性。
- ・ワクチンを受け取った細胞は自身の免疫系によって攻撃される。
- ・スパイクタンパクは人体に有害であり、血管毒性などの毒性を持つ。
- ・DNA混入による危険性—癌の発症や悪性化、半永久的なスパイクタンパクの生産、ゲノム改変、子孫への影響。
- ・接種後2年経過しても体内からスパイクタンパクが見つかるなど、明らかな設計ミスが指摘されている。

mRNAワクチンによる健康被害の主な症状



▲ 日本各地で進む mRNA 製剤の製造施設



▲ 予定されている mRNA 製剤

- ・自己増殖型レプリコンワクチン(一つ目の製品名は「コストイベ筋注」)
- ・mRNAインフルエンザワクチン(従来の不活性化ワクチンは製造停止)
- ・ガンのワクチン、様々な感染症のワクチン
- ・ガン、エイズなど様々な難病の治療薬

新型コロナ mRNA ワクチンでは多くの死亡者、健康被害者が続出し、被害は今も増え続けています(論文多数)。接種開始から激増した超過死亡はワクチンが原因であると、多くの専門家が指摘しています。

コロナワクチン接種後の副反応疑い報告数

報告者数	ワクチン接種後の死亡者	副反応(健康被害)の報告者
	2,193人	37,051人

コロナワクチン予防接種健康被害救済制度の認定件数

認定者数	死亡者認定(総認定件数のうち)	健康被害制度の総認定件数
	561人	6,988人

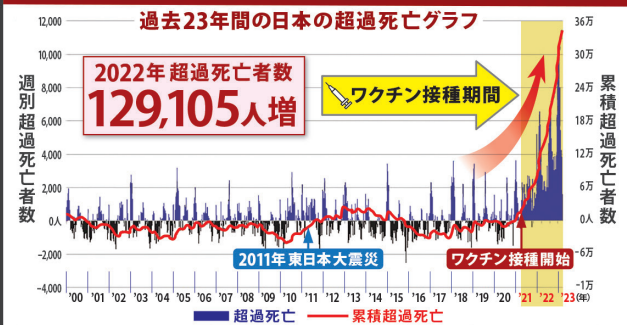
厚生労働省 2024年4月15日発表(2024年1月28日までの報告分)

第101回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会副反応検討部会、令和6年度第1回薬事審議会医薬品等安全対策部会安全対策調査会(合同開催)資料より

新型コロナワクチン予防接種健康被害救済制度 認定件数 2024年4月17日現在

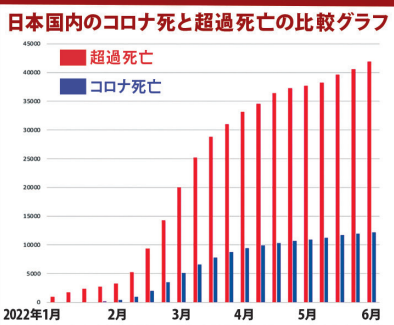
疾病・障害認定審査会(感染症・予防接種審査分科会)新型コロナウィルス感染症予防接種健康被害審査第二部会)審議結果より

東日本大震災年を超える戦後最大の超過死亡者を更新



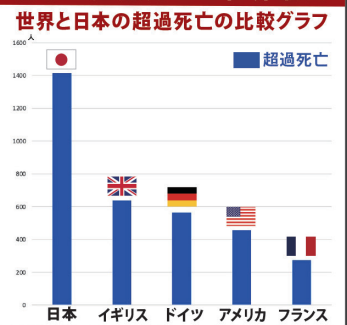
出典: <https://metatron.substack.com/p/investigation-of-excess-deaths-in>

コロナ死を大幅に超える超過死亡



2022年に日本で観察されたコロナによる死亡数と超過死亡数の累積

日本の超過死亡は世界最大



2023年における人口100万人あたりの超過死亡数(OECD統計局)

mRNAワクチンによる健康被害は、今は症状がなくても、誰にでも起こる可能性があります。

mRNAワクチン
長期の健康被害
リスク軽減のために
健康を守る対策を!

ワクチン接種後に続く体調不良やワクチン後遺症を疑われる場合は、治療に対応できる専門医へ受診をお勧めします。一般の病院ではワクチン後遺症との診断や的確な治療をしてもらえない場合もあります。ワクチンによる健康被害のリスクを軽減する為に有効であると分かっている治療法や対策があります。正しい情報を得て、健康を守る対策をすることが大切です。

「東北有志医師の会」医師たちによるセルフケアのススメ
「東北有志医師の会」ホームページでは、会員の医師たちが推奨する mRNA ワクチンによる健康被害のリスク軽減のためのセルフケア情報を配信しています。健康を守るための対策としてご参考ください。

